

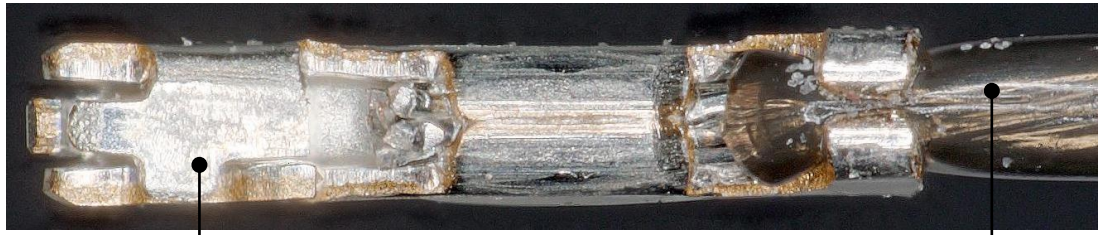
項目		寸法[mm]	備考
被覆位置	C	② (0.1~0.3)	
芯線先端位置	D	② (0.1~0.3)	
ベルマウス	E1	0.2 MAX	
	E2		
ベントアップ	F	4° MAX	データ直線 Z1,Z2 の角度を指定範囲で測定
ベントダウン	G	3° MAX	データ直線 Z1,Z2 の角度を指定範囲で測定
ツイスト	H	±2° MAX	データ直線 Z3,Z4 の角度を指定範囲で測定
ローリング	I	0.46 MAX	
カットオフタブ	J	0.1 MAX	
ストリップ長	K	② (0.8~1.0)	圧着前でのストリップ長
圧着バリ高さ	L	0.05 MAX	端子側面より測定のこと
クリンプワイド	M	0.46 MAX	圧着部
	N		被覆部
接触部厚み	P	0.49~0.53	
トランジション段差	Q	0.05 MAX	接触部-芯線バレル間
トランジション幅	R	0.46 MAX	a-b(接触部-圧着部)間
	S		c-d(圧着部-被覆部)間

注 1. アプリケーターの調整の際は、必ずケーブルを使用して圧着形状を確認して下さい。
 ② 参考値になります。圧着後の各寸法が規格値を満足するように調整して下さい。

COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE	
1	DIS-H-00016092	JN. TONAI	SZ. ONO	20221122	
名称 TITLE					
DF53 シリーズ 圧着端子(P) 圧着品質基準書					
APPROVED	HS. OKAWA				20200310
CHECKED	ST. WADA				20200310
DESIGNED	TH. SATO				20200310
WRITTEN	TH. SATO	20200310			
技術指定書 TECHICAL SPECIFICATION		ATAD-H0921-00		1 / 2	

【参考】DF53-32PCF 弊社圧着品 外観写真

正面



DF53-32PCF

UL1867 AWG32

側面



背面

